

参加へのご招待



100%再生可能エネルギーを目指す 都市・地域ネットワーク

www.iclei.org/lowcarboncity/100re



このような市町村は：

- 100% REに向け決意を持って意思決定をしています。
- 特に電力、冷暖房、運輸、自治体運営において、100% REを生み出し利用する準備を整え、管轄地域における再生可能エネルギーの採用を推進しています。
- 意欲的なエネルギー効率化対策を採用しています。
- 化石燃料や核エネルギーを系統的に再生可能エネルギーで代替しています。
- 可能な限り、地元の再生可能エネルギーを優先しています。
- 人のつながりを大切にする参加型アプローチで、100% REに移行しています。
- 100% REへの転換の進捗状況を定期的に監視、報告しています。

バンクーバー市(カナダ)は、このようなリーダーシップの好例です。2015年3月、バンクーバー市議会は、バンクーバー市における100%再生可能エネルギー支持を全会一致で採択しました。

<http://www.mayorofvancouver.ca/news/council-supports-shift-100-renewable-energy> (英語)

100% REの市町村とは？

100% REの市町村とは、100% REの政策目標を掲げた地方自治体のことです。これには、目標を達成した自治体、管轄地域内の全エネルギー需要を再生可能エネルギーで代替し目標を越える成果を挙げ生産した再生可能エネルギーを輸出している自治体、また、エネルギー需要を100%再生エネルギー源から賄うべく健全な戦略を備えている自治体が含まれます。

(ICLEI, 2015 based on ICLEI/ REN21/ ISEP Definition; Global Status Report on Local Renewable Energy Policies, 2011)

意欲的な市町村は、
100%再生可能エネルギー
(100% RE)に向かって
進路を定め、このビジョンの
実現が可能であることを
実証しようとしています。

地方自治体が野心的な再生可能エネルギー目標を設定する10の理由：

- 空気汚染と健康へのリスクを軽減する
- 管轄地域内の雇用を創生し地元経済を活性化する
- 地元資源の活用により地域社会内で富を保全する
- クリーンな再生可能エネルギーの販売や輸出による収入を得る
- 送電ロスを減らし、ピーク需要をカバーするための余剰容量を持たないことにより、エネルギーも費用も節減する
- 二酸化炭素排出量を削減し、気候変動緩和に貢献する
- 持続可能な都市開発を促進する
- 中央一元でない地元のエネルギー生産を通じて、エネルギー供給を確保し、地域社会の耐性を強化する
- 化石燃料の消費を回避する
- 国家的・国際的目標の達成を支援する

世界をリードする市町村になろう

100%再生可能エネルギーを目指す都市・地域ネットワーク

このネットワークは100% REへの移行を推進している地方自治体を一堂に集め、世界的規模で先進的な都市や専門家とのネットワークおよび交流を実現します。

これらの自治体は、既に100% RE目標を設定していたり、管轄地域において100% REへの道程を模索することに明らかな関心を抱いていたりします。

100%再生可能エネルギーを目指す 都市・地域ネットワークに参画するベネフィット：

- 世界をリードする他の自治体とのネットワークづくり、相互学習、協力の機会
- テーマ別のガイダンス、ワークショップ、サポート
- 再生可能エネルギーとエネルギー効率の専門家へのアクセス
- 地元のソリューションやサービスプロバイダの世界的プロモーション機会
- 地元で達成した実績の世界的認知
- 素晴らしい地域のリーダーの世界的な可視化とプロフィール化
- 100% REの国家的、地域的、地方行政的イニシアティブの体験へのアクセス
- 最新の調査結果や報告への迅速なアクセス

2017～2018年の国際舞台でのプロフィール発表機会：

今参加すると、以下の発表の機会が得られます：

- ボンで開催されるCOP23 (2017年11月) 等の国連気候変動枠組条約会議
- 国内の再生可能エネルギー会議



100%REへの移行をリードする自治体を イクレイは支援します

- 低炭素都市開発の枠組み：
「GreenClimateCities (気候に優しいグリーン都市)」の方法論
www.iclei.org/gcc
- 再生可能エネルギー促進のプロセスガイド：自治体の再生可能エネルギーガイド
- ソリューションズ・ゲートウェイのガイダンスプラットフォーム：
www.solutions-gateway.org
- 再生可能エネルギー (RE) とエネルギー効率 (EE) に関する能力養成：
 - » テーマ別オンラインセミナー
 - » 事例紹介
- 専門家へのアクセス：専門家プール
<http://tinyurl.com/pool-of-experts>
- 利害関係者参画と合意に基づくエネルギーの未来のシナリオ：GRIP (温室効果ガス地域内インベントリプロトコル) のシナリオツールとプロセス (S. Carney博士)
- 進捗の監視と報告：
carbonn®気候レジストリ (cCR)
<http://carbonn.org/>
- イベント等におけるネットワーキングの機会：
地域再生可能エネルギー会議等



ドイツ、ボン市の太陽光発電橋

大都市は、100% RE目標を地域社会規模で設定していますか？

はい、その先進的な例は、バンクーバー、ニューヨーク、シドニー、マルメ、コペンハーゲン、ストックホルム、サンフランシスコなどです。

100% RE都市・地域は、自動的にカーボンニュートラルあるいは気候変動ニュートラルになりますか？

そうとは限りません。エネルギー部門と運輸部門は、化石燃料の燃焼を伴うため、多くの都市にとって最大の温室効果ガス (GHG) 排出源です。これら二部門の温室効果ガス排出量をゼロにすることは、都市が気候変動ニュートラルになるための重要な一歩です。しかし、土地利用の変更、工業活動、廃棄物処理など、上記以外の温室効果ガス排出源があります。従って、100% RE化することは主要なステップではありませんが、都市や地域を完全に気候変動ニュートラル化するには至りません。

核エネルギーは、100% REの未来に貢献できますか？

できません。核エネルギーは、(そのライフサイクルに渡る排出を考慮しなければ) 低炭素熱源だとする考え方もありますが、再生不可能です。100%REを達成したい市町村は、エネルギー源の一つとして原子力発電を含めるべきではありません。「energysafe city (安全エネルギーの都市)」という観点から、核エネルギーは推奨できません。

その他「よくある質問 (FAQ)」については、下記ウェブサイトをご覧ください。

www.iclei.org/lowcarboncity/100RE

ネットワーク参加への招待状は、以下の自治体にお送りしています

リーダー都市:

100% RE目標を設定済みで、目標達成に向けた健全な戦略を備え、測定可能な進捗をしている自治体

将来のリーダー都市:

100% RE目標を設定済みで、目標達成を可能にする枠組みの創造と目標への歩みを着実に進めている自治体

ラーニング都市:

100%REについて学習する決意があり、意欲的な再生可能エネルギー目標を模索中である自治体

参加方法・お問い合わせ

招待状をお送りした自治体のみネットワークへの参加が可能です。ご興味がある自治体は、ご連絡ください。ネットワーク参加に手数料はかかりませんが、追加的なサービスについては、手数料を申し受ける場合があります。

下記まで、お気軽にご連絡ください。

イクレイ - 持続可能性をめざす自治体協議会
世界事務局 (ドイツ・ボン)
100% RE チーム・carbonn@センター
100re.network@iclei.org

www.iclei.org/lowcarboncity/100RE



「グローバル100%再生可能エネルギーキャンペーン」は、やる気と意欲のある自治体の連合として、あらゆるステークホルダーを一堂に集め、再生可能エネルギー (RE) に関する対話を促進するものです。キャンペーンのパートナーには、再生可能エネルギー産業の業界団体、研究機関、市民団体のほか、イクレイのような都市間ネットワークが含まれています。 URL: www.go100re.net